

男女共同参画に関するアンケートへのご協力をお願い

市民の皆さまには、日ごろから三浦市における行政に対し、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。

さて、三浦市では男女共同参画社会の実現に向けて、各種行政施策を実施しておりますが、このたび、市民の皆さまの男女共同参画に関する意識を把握し、今後の男女共同参画行政施策の参考資料とするためのアンケートを実施することになりました。

そこで、※住民基本台帳の中から20歳以上の方1,000人を無作為に選ばせていただき、あなたにアンケート調査をお願いすることになりました。

お忙しいところ大変ご面倒をおかけいたしますが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成21年12月

三浦市長 吉田英男

調査票記入にあたってのお願い

このアンケートは無記名ですので、名前を記入する必要はありません。また、調査結果は統計的に処理しますので、ご迷惑をおかけすることは決してありません。ありのままをご記入いただくようお願いいたします。

- 皆さまのご意見を広くお聞きしたいので、あてはまる質問はすべてお答えください。
- ボールペンまたは鉛筆などで、はっきり書いてください。
- 各質問のあてはまる回答の番号を○で囲み空欄には番号を書き入れてください。また「その他」の場合は（ ）内に具体的な内容を記入してください。
- 記入が済んだ調査票は同封の返信用封筒に入れて、**平成21年12月25日(金)までに郵送**でお出してください。(切手等は必要ありません)
- この調査についてのお問い合わせなどは、下記までお願いします。

お問い合わせ先 三浦市市民協働部協働推進課
電話 882 - 1111内線313

※「住民基本台帳の中から」とありますが、抽出条件として外国人の方も含めて行っております。

《あなたについて伺います》

問1 あなたの性別は

1. 女	2. 男
------	------

問2 あなたの年齢は

1. 20～29歳	4. 50～59歳
2. 30～39歳	5. 60歳以上
3. 40～49歳	

問3 あなたの職業等は

1. 常勤（フルタイム）	5. 学生
2. パート・アルバイト	6. 家事従事者(主婦・主夫等)
3. 自営業(農漁業・商工サービス業・自由業)の経営主	7. 無職
4. 自営業の従事者	8. その他（ ）

問4 あなたの就業地は

1. 自宅	2. 市内	3. 市外
-------	-------	-------

問5 配偶者は（事実婚含む）

1. あり →（付問へ）
2. なし →（問6へ）
3. あったが離別・死別した →（問6へ）

（付問） 上記の質問で「1. あり」と回答した方に伺います。

あなたの配偶者は現在、何らかの仕事をしていますか。病気や出産、育児などで一時休業している場合も、仕事をしているものとみなします。

1. 仕事をしている	2. 仕事をしていない
------------	-------------

問6 あなたが、現在同居している家族の構成は、次のうちどれですか。1つだけ選んでください。

1. 単身世帯（ひとり暮らし）	4. 3世代世帯（親と子と孫）
2. 1世代世帯（夫婦だけ）	5. その他（ ）
3. 2世代世帯（親と子）	

問7 あなたのお住まいの地域は

1. 三崎地区	2. 南下浦地区	3. 初声地区
---------	----------	---------

《男性と女性の違いについて伺います》

問8 「男は仕事、女は家庭」という考え方について、あなたはどのように思いますか。次の中かから1つだけ選んでください。

1. もっともだと思う	2. どちらともいえない	3. そうは思わない
-------------	--------------	------------

問9 あなたは、子どものしつけについて「男の子は男らしく、女の子は女らしく」しつけたほうがよいと思いますか。

1. そう思う → (付問へ)	2. そうは思わない → (問10へ)	3. わからない → (問10へ)
--------------------	------------------------	----------------------

(付問) 上記の質問で「1. そう思う」とお答えした方に伺います。

「男の子は男らしく、女の子は女らしく」というしつけは、子どもが何歳くらいから始めたほうがよいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

1. 生まれたときから	4. 小学校低学年
2. 1～3歳	5. 小学校高学年
3. 4～6歳	6. 中学生

問10 あなたは、男性と女性（の能力）のちがいについてどう思いますか。1～4の各項目について、お考えに近いものをそれぞれ選んでください。

	① そう思う	② どちらかと言えばそう思う	③ どちらとも言えない	④ あまりそう思わない	⑤ そうは思わない
1. 男性と女性とでは活躍できる場が異なる	1	2	3	4	5
2. 一般的に男性の方が能力がある	1	2	3	4	5
3. 男性と女性の違いは生来のものでなく、環境でつくられる	1	2	3	4	5
4. 性による違いではなく個人差があるだけ	1	2	3	4	5

問1 1 あなたは、現在の男女の地位についてどう思いますか。1～7の各項目について、お考えに近いものをそれぞれ選んでください。

	①どちらかといえば男性優位	②平等	③どちらかといえば女性優位	④わからない
1. 家庭で	1	2	3	4
2. 職場で	1	2	3	4
3. 学校で	1	2	3	4
4. 地域で	1	2	3	4
5. 社会通念、風潮で	1	2	3	4
6. 法律制度上で	1	2	3	4
7. 全体的にみて	1	2	3	4

《家庭生活について伺います》

問1 2 日常的な家庭の仕事の分担について伺います。

「A理想」は全員の方がお答えください。「B現実」は配偶者のいる方のみお答えください。

	A理想				B現実			
	①主に夫	②主に妻	③夫婦共同	④その他	①主に夫	②主に妻	③夫婦共同	④その他
1. 掃除	1	2	3	4	1	2	3	4
2. 洗濯	1	2	3	4	1	2	3	4
3. 食事のしたく	1	2	3	4	1	2	3	4
4. 食事のかたづけ	1	2	3	4	1	2	3	4
5. 買い物	1	2	3	4	1	2	3	4
6. 育児	1	2	3	4	1	2	3	4

問13 あなたは、次のようなことが同居している家族だけで対応しきれなくなった場合に、他に頼める人がいますか。他に頼める人がいることからを全て選んでください。

1. 掃除、洗濯などの家事の手伝い	4. どれも頼める人がいない
2. 子どもの世話	5. その他()
3. 経済的なこと	

問14 **親がいる方に伺います。**

あなたは、家庭で家族だけで自分の親の世話をできると思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

(既婚者の方は、配偶者の親のことも含めてお答えください。)

1. 充分できると思う	3. あまりできるとは思わない
2. 何とかできると思う	4. とてもできるとは思わない

《女性が職業をもつことについて伺います》

問15 あなたは、女性にとって職業との関わり合い方で最も望ましいのはどのようなものだと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

1. 結婚して子どもが生まれても職業を持ち続ける 2. 結婚するまでは職業を持つが、その後は持たない 3. 結婚してから子どもが生まれるまでは職業を持つが、その後は持たない 4. 子育ての時期は一時仕事をやめて家庭に入り、子どもの手が離れてから再び職業を持つ 5. はじめは職業を持たずに、結婚してから、または子育てが終わってから職業を持つ 6. 職業は一生持たず、主婦業に専念する 7. 結婚はせず、一生職業を持ち続ける 8. その他 (具体的に)
--

問16 今の社会全体からみて、女性が長く働き続けることを困難にしたり、障害になると考えられるものはどんなことですか。次の中からあなたがそう思うものを全て選んでください。

<ul style="list-style-type: none"> 1. 出産、育児 2. 家族等の介護 3. 子どもの教育 4. 家事 5. 夫、妻の転勤 6. 家族の無理解や反対 7. 自分の健康 8. 職場での結婚退職、出産退職の慣行や雰囲気 	<ul style="list-style-type: none"> 9. 保育所の保育時間と就労時間が合わない 10. 昇進、教育訓練等の男女の差 11. 女性はすぐやめる、労働能力が劣るという考え方 12. その他 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 具体的に </div> 13. わからない
---	--

問17 育児休業と介護休業について伺います。

家庭で育児や介護が必要なとき、共に勤めのある夫婦が育児休業や介護休業を取るとしたら、どうするのがよいと思いますか。あなたの考えに一番近いものを1つ選んでください。

育児休業

介護休業

<ul style="list-style-type: none"> 1. 夫が取るほうがよい 2. どちらかといえば夫が取るほうがよい 3. 夫も妻も同程度に取るほうがよい 4. どちらかといえば妻が取るほうがよい 5. 妻が取るほうがよい 6. その他 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 具体的に </div> 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 夫が取るほうがよい 2. どちらかといえば夫が取るほうがよい 3. 夫も妻も同程度に取るほうがよい 4. どちらかといえば妻が取るほうがよい 5. 妻が取るほうがよい 6. その他 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 具体的に </div>
--	--

(付問) **配偶者のいる方で、夫婦共にお勤めの方に伺います。**

あなたの職場では、育児休業、介護休業を実際に取得できそうですか。
 または、取得できましたか。次の中から**1つ**選んでください。

育児休業

介護休業

<ol style="list-style-type: none"> 1. 夫婦が取得できる/できた 2. どちらかといえば夫が取得できる 3. 夫も妻も同程度に取得できる/できた 4. どちらかといえば妻が取得できる 5. 妻が取得できる/できた 6. どちらも取得できない/できなかった 7. その他 (具体的に) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 夫婦が取得できる/できた 2. どちらかといえば夫が取得できる。 3. 夫も妻も同程度に取得できる/できた 4. どちらかといえば妻が取得できる。 5. 妻が取得できる/できた 6. どちらも取得できない/できなかった 7. その他 (具体的に)
---	---

《**地域活動について伺います**》

問18 あなたは、日頃地域でどのような活動をしていますか。次の中から参加している活動を**全て**選んでください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツ活動 2. 学習・趣味・親睦などのサークル活動 3. ボランティア活動 4. PTA・子ども会等の活動 5. 老人クラブ活動 6. 婦人会・母親クラブ等の活動 7. 自治会活動 	<ol style="list-style-type: none"> 8. 消費者運動 9. 環境美化活動 10. その他 (具体的に) 11. していない → (付問へ)
---	---

(付問) 上記の質問で「11. していない」とお答えの方に伺います。

活動をしていないのはなぜですか。あてはまるものを全て選んでください。

1. 家事・育児・子どもの教育が忙しくて余裕がない	9. 活動時間（時間帯）の問題
2. 仕事が忙しくて余裕がない	10. 活動場所の問題
3. 子どもを預けるところがない	11. きっかけがない
4. 家族等の介護がある	12. 適した活動が見つからないから
5. 家族の理解・協力が少ない（少ない）	13. 関心がないから
6. 健康に自身がない（病気がち、高齢など）	14. 自分には向かないと思うから
7. 活動に経費がかかる	15. その他
8. 活動内容やメンバーの問題	（具体的に）

問19 あなたは、今後何か地域で活動をしたいと思うものがありますか。したいものがあれば、全て選んでください。

1. スポーツ活動	7. 自治会活動
2. 学習・趣味・親睦などのサークル活動	8. 消費者運動
3. ボランティア活動	9. 環境美化活動
4. PTA・子ども会等の活動	10. その他
5. 老人クラブ活動	（具体的に）
6. 婦人会・母親クラブ等の活動	

《高齢になってからの生活について伺います》

問20 あなたが高齢になってからの生活で不安に思うこと（今、感じていること）はどのようなことですか。次の中から主なものを3つまで選んでください。

1. 病気になったときのこと	9. 面倒を見てくれる身寄りがないこと
2. 生活費のこと	10. 話し相手がないこと
3. 配偶者に先立たれること	11. その他
4. 寝たきりになること	（具体的に）
5. 適当な仕事がないこと	
6. 自分に合う老人ホーム等*の介護施設がないこと	12. わからない
7. 住宅がないこと	13. 不安はない
8. 適当な趣味がないこと	

*老人ホーム等・・・介護保険施設、グループホーム、有料老人ホーム含む

問21 あなたが高齢になって一人になったとき、どのように暮らすのが望ましいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

1. 元気なうちは別居、体が弱くなったら子ども等と同居する 2. 子ども等と同居する 3. 一人で暮らす 4. 老人ホーム等*の介護施設で暮らす	5. その他 (具体的に) 6. 考えたことがない
---	----------------------------------

*老人ホーム等・・・介護保険施設、グループホーム、有料老人ホーム含む

《女性の方に伺います》 ※男性の方は、問24へ

問22 お仕事をしている、又は、していた方に伺います。

あなたが働いている、又は、働いていた理由はどのようなものですか。理由として大きいものを1位から順に3つまで選んでください。

1. 生計を維持するため 2. 家計の足しにするため 3. 将来に備えて貯蓄するため 4. 自分で自由に使えるお金を得るため 5. 自分の能力・技能・資格を生かすため 6. 視野を広めたり、友人を得るため	7. 仕事をするのが好きだから 8. 時間的に余裕があるから 9. 家業であるから 10. その他 (具体的に)
---	---

1位	2位	3位
----	----	----

問23 現在お仕事をしていない方に伺います。

今後、就職あるいは仕事をしたいと思っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

1. したい →(付問1へ)	2. したいができない →(付問2へ)	3. したくない →(問24へ)
-------------------	------------------------	---------------------

(付問1) 問24で「1. 暴力を受けたことがある」と回答した方に伺います。

あなたは、そのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしたことがありますか。あてはまるものを全て選んでください。

1. 相談機関や警察等に相談した →(問25へ)	5. その他 （具体的に）
2. 家族や友人に相談した →(問25へ)	
3. 職場や学校で相談した →(問25へ)	
4. どこ（誰）にも相談しなかった →(付問2へ)	
	→(問25へ)

(付問2) 付問1で「4. どこ（誰）にも相談しなかった」と回答した方に伺います。

相談しなかったのはなぜですか。あてはまるものを全て選んでください。

1. 自分が我慢すれば、何とかこのままやっていけると思ったから
2. 相談しても無駄だと思ったから
3. 自分にも悪いところがあると思ったから
4. 相談するほどのことではないと思ったから
5. 他人を巻き込みたくなかったから
6. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから
7. 世間体が悪いから
8. そのことについて思い出したくなかったから
9. 相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けたりすると思ったから
10. どこ（誰）に相談してよいのかわからなかったから
11. 相談すると、担当者の言動で自分が不快な思いをすと思ったから
12. その他 （具体的に）

(付問3) 問24で「3. 身近に暴力を受けた当事者がいる」「4. 身近な人から相談を受けたことがある」と回答した方に伺います。

あなたは、そのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしたことがありますか。あてはまるものを全て選んでください。

1. 相談機関や警察等に相談した →(問25へ)	4. どこ(誰)にも相談しなかった →(付問4へ)
2. 家族や友人に相談した →(問25へ)	5. その他 (具体的に)
3. 職場や学校で相談した →(問25へ)	→(問25へ)

(付問4) 付問3で「4. どこ(誰)にも相談しなかった」と回答した方に伺います。

相談しなかったのはなぜですか。あてはまるものを全て選んでください。

1. 本人(当事者)が我慢すれば、何とかこのままやっていけると思ったから 2. 相談しても無駄だと思ったから 3. 本人(当事者)にも悪いところがあると思ったから 4. 相談するほどのことではないと思ったから 5. 他人を巻き込みたくなかったから 6. 相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けたりすると思ったから 7. どこ(誰)に相談してよいのかわからなかったから 8. 相談すると、担当者の言動で自分若しくは当事者が不快な思いをすることになったから 9. その他	(具体的に)
--	--------

問25 近年女性の地位向上のために様々な取り組みがなされていますが、あなたは、次のことについてどの程度知っていますか。それぞれ選んでください。

	①内容まで知っている	②名前は知っている	③知らない
1. 男女共同参画社会基本法	1	2	3
2. 男女雇用機会均等法	1	2	3
3. 女子差別撤廃条約	1	2	3
4. ジェンダー	1	2	3
5. ワーク・ライフ・バランス	1	2	3
6. ポジティブアクション	1	2	3
7. みうら男女共同参画プラン	1	2	3

問26 今後、女性も男性も、ともに活躍できる社会の実現に向けて、どのようなことが重要だと思いますか。次の中からお考えに近いものを2つまで選んでください。

1. 女性を取り巻くしきたりや差別・偏見をあらためること 2. 女性のための行政施策を充実させること 3. 男性の理解と協力を得ること 4. 女性が積極的に社会参加すること 5. 女性が議会や審議会、協議会など政策決定の場に参加すること 6. 女性が経済力をもつこと 7. 女性自身が意識を改革すること 8. その他 (具体的に) 9. わからない

問27 男女共同参画に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。